

## ● ワークショップの開催と主な内容・経過

本公園のワークショップは市報で参加者を募集し、22名のメンバーでスタートしました。計画地の条件や課題、利用イメージなどを共有しながら、3つのグループに分かれて意見交換を行い、公園の基本プランをまとめました。



## ● ワークショップのようす



グループに分かれて作業や意見交換を行いました。



検討の成果を発表し、みんなで議論しました。

平成26年1月 武蔵野市 環境部 緑のまち推進課

## (仮称) 吉祥寺東町一丁目公園 基本プラン

### ● 基本コンセプト

「武蔵野の雑木と花」「防災機能を備える」を基本イメージとし、子どもたちが自由に遊べるオープンスペースの公園をめざします。

**公園1号** 本公園は、敷地南側の合流式下水道改善施設の諸条件を踏まえて整備します。

### 原っぱのスペースを楽しみ防災機能を備えた公園

～子どもたちが自由に遊べる公園～

**公園2号** 本公園は、公園1号との連携や役割分担を踏まえて整備します。

### 雑木や花を楽しむ緑地

### ● 基本方針

#### ● ゾーニングの考え方

- 公園1号は東側に防災機能を備えた広い原っぱを確保し、西側は武蔵野の雑木や花を楽しむゾーンとします。
- 公園2号は中央部分に広場を確保し、周囲を雑木や花を楽しむゾーンとします。

#### ● 基本的な出入口と動線

- 公園1号の主要な出入口は北側の広場とし、美大通り側と南側にも出入口を設けます。
- 公園1号、2号とも美大通り側の出入口はセットバックしてたまりを作ることで、見通しを確保し、車道横断部分は、イメージハンブや標識を設置するなど十分な安全対策に努めます。

#### ● 主な導入機能と施設

- 樹木は全体的に多くなりすぎず、見通しに留意して配置します。
- 公園1号には公園中央部にシンボリックな水景施設のほか、シンボルツリーと日陰を作るパーゴラを設置します。
- 公園1号、公園2号ともに休憩のできるベンチや縁台をバランス良く配置します。
- 公園1号には防火水槽と、通常時にベンチとして利用できる防災スツール（災害用トイレ）、防災かまどを設置します。公園2号にも防災スツールを設置します。



#### ● 計画地の基本情報

名称：(仮称) 吉祥寺東町一丁目公園 (公園1号) (公園2号)

公園面積 (都市計画道路区域内を含む)：  
公園1号 2,490 m<sup>2</sup> 公園2号 692 m<sup>2</sup>

所在地：吉祥寺東町一丁目23番地  
主要施設：原っぱ、防災施設、園路、植栽等



